

平成27年第7回（12月）
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
12月4日(金) 4人	① 与那嶺 義 雄	② 宮 里 芳 男	③ 呉 屋 悟
	④ 儀 間 信 子		
12月7日(月) 4人	⑤ 上 里 善 清	⑥ 真栄城 哲	⑦ 大 城 純 孝
	⑧ 大 城 好 弘		
12月8日(火) 4人	⑨ 大 城 誠 一	⑩ 与 儀 清	⑪ 宮 里 洋 史
	⑫ 仲 松 勤		
12月9日(水) 5人	⑬ 喜 納 昌 盛	⑭ 前 里 光 信	⑮ 長 浜 ひろみ
	⑯ 伊 計 裕 子	⑰ 伊 波 時 男	

一般質問通告内容(平成27年 第7回定例会)

質問者	与那嶺義雄 議員	質問の相手
<p>1. まちづくり基本条例と総合計画の位置づけについて</p>	<p>これまでまちづくりは時代の変転を勘案し、おおむね10年の目標を掲げ、行政と町民が一体となって総合計画（基本構想・基本計画・実施計画）を策定し協働の精神で取り組まれてきた。しかし、去る9月議会でのこの総合計画に対する町長の答弁を拝聴すると、総合計画そのものを全否定するような見解で、正直私は耳を疑ってしまった。私はこの問題に関しては、これまで3回ほど議論し、「まちづくり基本条例」の見直しの時点で検討するとの答弁を得ていただけに驚きを禁じ得ない。</p> <p>(1) 中長期的な観点からのまちづくりの問題点</p> <p>ア. たしかに自治法改正で市町村は総合計画の必置義務はなくなった。しかし、改正の趣旨は地方分権化が一定程度進展し、自治体における総合計画の策定が定着する中で、あえて国がこれまで同様に法律で一律に義務化する必要がないという事である。つまり、総合計画そのものが無意味または不必要だということではない。町長の見解を。</p> <p>イ. 西原町は「まちづくり基本条例」の策定の過程で、自治基本条例の先進地として評価の高い北海道のニセコ町に多くを学んだと聞く。そのニセコ町の自治基本条例は総合計画の策定を明記し、内容や運用においてもこれまでの金太郎あめ的な総合計画を改め、自治体に即した内容のあるものへと高めることを目標にしている。なぜ、西原町の「まちづくり基本条例」は総合計画を欠落させたのか。</p> <p>ウ. 町の「基本条例」では、総合計画の代わりに町長任期の4年を計画期間とする「実行計画」が策定されているが、まちづくりには中長期的な視点が不可欠であり、この実行計画では、「樹を見て森を見ず」の計画となってしまう。町長の見解を。</p> <p>エ. 自治体のまちづくりは、県や国といった上位計画と</p>	<p>町長</p>

<p>2. 中学生海外短期留学派遣事業について</p>	<p>の整合性も重要だ。沖縄県は「沖縄振興計画」も踏まえ、市町村の総合計画版ともいえる「沖縄21世紀ビジョン」（基本構想）、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」、「沖縄21世紀ビジョン実施計画」を策定し、中長期的な県政運営の指針にしている。総合計画を欠落した西原町の町政運営と沖縄県21世紀ビジョンへの見解をお聞きしたい。</p> <p>(2) 住民自治の手続き上の問題点</p> <p>ア. これまで総合計画は議会の議決を得ることによって、主権者たる住民の同意を獲得し正式に自治体の計画と位置付けられた。しかし、議会の議決を得ない現行の西原町の「実行計画」は、単なる行政の内部資料・計画書であり、住民と行政が一体となった協働のまちづくりの指針足りえない。見解を。</p> <p>イ. 自治法の必置義務に関係なく、総合計画を策定し、議会の議決を得て自治体の中長期的なまちづくりの展望・ビジョンを明らかにし、それに基づき選挙で選ばれた首長は独自の政策で肉付けし、町政を担うべきではないか。見解を。</p> <p>この事業は、海外への短期留学で国際性と英語への関心を高めるために、当初は新聞社等に事業を委託し留学先は米国という制度でスタートした。しかし、沖縄県の「世界のウチナーンチュ大会」事業にも触発され、移民社会と母県・自治体との歴史的絆を強めることを目的に、西原の移民者の活躍著しい米国ハワイ州へと留学先が変更された経緯がある。ところが、昨年11月にハワイ州知事に本町移民3世のイゲ氏が当選した翌年度の今年から留学先がハワイから当初の米国本土へと変更された。変更の理由は、受け入れ先の態勢の問題とネイティブ・スピーカーの問題だとのこと。</p> <p>ア. 留学先の変更の理由についてもう一度お聞きしたい。</p> <p>イ. イゲ・ハワイ州知事は先月の沖縄訪問の際に、「ハワイと沖縄の幼児から青年・大学生までの幅広い人的交流の拡大をしたい。」また、「ハワイと沖縄は単にビジネス・パートナーだけでなくファミリー・家族だ」と、今後の交流を熱く語っておられた。留学先のハワイへの見直しをすべきではないか。</p>	<p>教育委員長</p>
-----------------------------	---	--------------

	ウ. ハワイ州内の自治体との姉妹都市の締結で移民社会とのさらなる絆を深めるべきではないか。	
質問者	宮里芳男議員	質問の相手
1. 行政運営について	上間町長が二期目の就任から3年が経過した中で公約の実現状況について伺います。 ア. 行政運営について イ. 教育行政について ウ. 道路行政について	町長
2. 防災、防犯について	防犯カメラの設置について、9月定例会でも質問しましたが進捗状況を伺います。前回までは庁舎内に6カ所設置とのことでした。その他は未設置とのことでした。 ア. 平成27年度、28年度公共施設への設置予定を伺います。 イ. 児童公園への必要性があると思いますが設置予定はないか伺います。	町長
3. 教育行政について	坂田小学校の新增改築について伺います。 ア. 9月より仮校舎の工事が始まっているが今後の工程の説明を伺います。 イ. 工事期間中の児童の安全対策を伺います。	教育委員長
4. 環境設備について	9月定例会でも質問しましたが、坂田ハイツ自治会館に隣接する空き地が放置され、荒れ放題で隣接住民が大変不安で生活をしている状況である。9月の答弁では協力をし、交渉をしているとのこと、また勧告書も渡し、猶予期間を与えて粘り強く話し合っていくとの事でした。 ア. 現在の状況を伺います。 イ. 町としてはどう対応するか伺います。	町長

質 問 者	呉 屋 悟 議 員	質問の相手
1. 町政運営	<p>(1) 国民健康保険制度</p> <p>本町の国保財政は、約 13 億円もの赤字を抱え、深刻な課題となっている。さらに、2020 年に国保の広域化が予定されているが、その前提として赤字解消が条件となっている。たいへん厳しい状況であるが、本町としてどのように対応するのか。</p>	町 長
	<p>(2) 補助金交付規程の策定を</p> <p>近年は予算要求段階で収支のかい離が 10 億円を超えるたいへんに厳しい本町の財政事情の中で、予算執行の根拠・公平性・透明性を確保し、説明責任を果たしていくことは言うまでもない。</p> <p>ところが、議会でも度々問題となる財政援助団体への補助金交付について、交付規程が策定されていないことが分かった。「那覇市補助金交付に関するガイドライン」を資料提供し、早急な策定を提案した。前向きな対応だったが、進捗状況は。</p>	町 長
	<p>(3) 町主催の総合防災避難訓練の早期再開を</p> <p>行政は、各自治会の自主防災組織の立ち上げを進めているが、消防や警察など専門的な知識を有する住人がいなければ難しいと思う。災害はいつ来るか分からない。日頃の意識づけがとても大事で、定期的な訓練も必要だ。</p> <p>ア. 旧庁舎で行った町主催の総合防災避難訓練の実施が不可欠である。再開すべきだ。</p> <p>イ. 各自治会の自主防災組織の立ち上げの進捗状況と、行政が果たしている役割とは。</p>	町 長
	<p>(4) 最低制限価格の引き上げを</p> <p>県は最低制限価格を 85～95%まで引き上げることを決めた。「町内業者の育成」は、町政運営の柱の 1 つだ。本町も県同様に最低制限価格の引き上げを行うべきだ。</p>	町 長
	<p>(5) 庁舎の分煙化を</p> <p>本庁舎は敷地内禁煙を推進しているが、「喫煙者には吸う権利」がある。煙草を吸わない人への迷惑や不愉快</p>	町 長

	<p>な思いをさせないように、駐車場あるいはさわふじ未来ホール付近に喫煙室を設置し、敷地内禁煙ではなく分煙化を図ることが必要ではないか。</p> <p>(6) 早急な物件移転を 小波津 551-1 番地の比嘉氏宅は、庁舎の目の前にある。住人は早く移りたいと望んでいるが、補助メニューがなく、移転できない現状である。庁舎に隣接しているため、色々と迷惑をしている。早急な対策が必要ではないか。</p> <p>(7) 戦後処理を 11月22日に津花波地内で黄リン弾が発火する事故が起きた。以前に桃原地内でも同様な事故が起きているが、地域の清掃作業では今でも不発弾が出てくる。早急な不発弾処理対策を国に求めるべきではないか。</p> <p>(8) 陸上競技場の放送設備の早期補修を</p> <p>2. 確認事項</p> <p>(1) 児童生徒の県外派遣補助金の順位による補助率の見直しを 何度も議会で取り上げているが、同補助金交付要綱第5条関係別表（優勝＝100%、準優勝＝80%、3位＝70%）を見直し、同率補助すべきと提案した。進捗状況は。</p> <p>(2) 空手競技用マット購入について 関係者との調整に入ったとの答弁を9月議会で受けたが、進捗状況は。</p> <p>(3) 西原中学校の傾斜した壁面の早期補修を 予算化されているが、事業の進捗状況が思わしくない。現状と課題、いつまでに完了するのか説明を求める。</p> <p>3. 町長選挙</p> <p>(1) 来年9月に町長選挙が行われる。多くの課題に果敢に取り組み、確かな成果を残し町政発展に大きく貢献してきた上間明町長を高く評価する。大型 MICE 施設の誘致も成功させ、今後本町の都市整備等は大きく前進していく。その舵取り役として上間町長には是非、立候補を決断して頂きたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>町 長</p>
--	---	---

質 問 者	儀 間 信 子 議 員	質問の相手
1. 次年度の予算編成について	<p>(1) 収支の見通し状況はどうですか。</p> <p>(2) もし、厳しい状況であれば、真っ先にどのような事を念頭において編成されますか。</p> <p>(3) 各種補助団体の補助金の状況、前年度と補助額が変わった団体がありますか。</p> <p>(4) 増収を図る上において、ふるさと納税制度は積極的に活用すべき。町外在住の人への呼びかけは。</p> <p>(5) 議会広報調査特別委員会では、読みやすい、わかりやすい、開けてみたいと思えるよう、いろいろ工夫を考え、取り組んでいる。広報にしはらのように、せめて表面だけでもカラーにできるよう予算の配分（増額）ができないか。</p>	町 長
2. 子宮頸がんワクチンの副作用について	<p>本会議では、ワクチン接種の公費助成及び早期発見の施策推進を求める陳情、意見書を採択している。ところが平成27年6月には、ワクチン接種の副反応被害の早期解決を求める意見書を採択している。</p> <p>(1) 接種後の健康被害が生じているか。</p> <p>(2) 接種した人数は。</p>	町 長
3. 障がい者雇用政策について	<p>障がい者福祉計画では、就労支援を基本方針に掲げている。事業所や関係機関と連携した支援への行政の取り組み状況。</p> <p>(1) 雇用している町内の企業名</p> <p>(2) 企業への雇用支援の働きかけは、どのようにされていますか。</p> <p>(3) 雇用する企業からの要望がありますか。</p>	町 長

<p>4. 教育行政について</p>	<p>人生において学問は大切である。同じように人格、他人を思いやる心、豊かな感性もとても大切だ。学校現場では学力テスト等で成績競争をさせ、各学校間格差を生み出している。テストによい成績をあげる事だけが教育の目的なのか。子供の創造力や責任感、他人を思いやる心、人間としての身につけて欲しい重要な資質の形成がないがしろにされているのではないか。先生方にテストのいい結果を強いるあまり、先生方は多忙を極め個々の教育活動に対する思いや考え方を妨げられ畏縮し、心身共に疲弊しているのではないのでしょうか。</p> <p>(1) 先生も生徒も余裕をもって楽しく学ぶことが学力向上に繋がると思う。小橋川教育長の忌憚のない見解をお聞きしたい。</p> <p>(2) 学校現場は多忙を極めていると聞くが、町内の学校の状況は。多忙の実態とはどのようなものか。</p> <p>(3) 教育委員と校長先生、また先生との話し合いの場の会議等がありますか。</p> <p>※再質問で、教員評価、職場環境、教職員の減、その他質問します。</p>	<p>教育委員長</p>
<p>5. 新渡戸菊プロジェクトについて</p>	<p>事業計画はどこまで進んでいるか。地域ブランドの創出として大いに期待したいが。</p>	<p>町長</p>

質 問 者	上 里 善 清 議 員	質問の相手
1. 行政指導について	<p>「農業振興地域の整備に関する法律において、その土地が、指定した用途に供されていない場合において、その土地を当該農用地利用計画において指定した用途に供すべき旨を勧告することができる。」とありますが、西原町において、その法律に違反した件数・その内容・指導についてお伺いします。</p> <p>ア. 違反件数</p> <p>イ. その内容</p> <p>ウ. 明らかになった後の指導</p>	町 長
2. 琉大医学部・附属病院の移転について	<p>琉大医学部・附属病院は、現在の場所では狭いので西普天間地区へ移転したいとの方向になっておりますが、移転が現実となった場合、西原町にあたる影響、課題についてお伺いします。</p> <p>ア. マイナス面の影響</p> <p>イ. 施設跡地の課題</p>	町 長
3. 南西石油の事業継承について	<p>(1) 新聞報道によると、ペトロプラス社は石油精製を廃止し、県外で精製された石油製品を移入して貯蔵・販売するターミナル機能だけを継続する方向で事業譲渡を進めていると思います。現在、具体的な案件がでているのかお伺いします。</p> <p>(2) 精製施設の老朽化・貯蔵タンクの耐用年数等を勘案しても今後の展望は大変厳しいものがあると思います。西原町として将来その地域の土地利用を含め長期スパンのビジョンを描く必要があると思いますが見解をお伺いします。</p>	町 長
4. マイナンバー制度について	<p>平成 28 年 1 月からマイナンバー制度が始まりますが、当初不安視された誤郵送や、最近では同制度の仕組み等の話を言葉巧みに利用し詐欺事件まで起きております。西原町で同様な事が起こらぬよう万全な体制で取り組んで頂</p>	町 長

<p>5. 教育行政について</p>	<p>きたいのですが、以下の事についてお伺いします。</p> <p>ア. 通知カードの郵送業務はどこが行っているのか。また、引き受け業者との打ち合わせはどうなっているのか。</p> <p>イ. 詐欺事件へ巻き込まれないよう、防災無線での注意喚起ができないかお伺いします。</p> <p>海外渡航して感じる事は、私たちが学んだ英語力では相手との会話がままならない事を痛感します。外語力はその環境になればなかなか身に付かないとは思いますが、幼少期の教育環境も重要だと思います。大型 MICE 施設が完成したのちは、外国人渡航客の増加が予想され、ますます外語力のある人材が必要になります。グローバル化が進む中、最低でも国際用語である英語教育に取り組む必要があると思いますが、以下の事についてお伺いします。</p> <p>ア. 幼稚園・小学校低学年から英語教育の導入</p> <p>イ. 小学校高学年の海外ホームステイ</p>	<p>教育委員長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>真 栄 城 哲 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について</p>	<p>(1) この事業の基本設計について、私が先の定例会で質問した際に、当初7月に完成予定が10月頃まで延びるとの事でありました。又、基本設計が完成した際には、議員への説明会を開くとの回答がありました。</p> <p>ア. 本定例会の開催前に、説明会が無かったということは、未だに基本設計が完成していないと解釈してよいか。</p> <p>(2) 本事業には、今年度総額3億4,015万円が計上され、その内訳は事務費227万8千円、委託料1,739万円、用地取得費2億9,200万円、物件補償費2,848万2千円となっています。</p> <p>ア. 現在の本事業の進捗率と今年度工程を伺う。(委託業務、用地取得、物件補償等個別に答弁を求める。)</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 町財政について</p>	<p>(1) 昨年実施された、平成27年度予算編成方針説明会において、現下の町財政は地方税収入が緩やかに回復することが見込まれる一方、社会保障関係経費の自然増や公債費が今後も高い水準であることなどから、財源不足が常態化している。また、近年公共工事の実施を借入金により対応してきた為、借金残高が平成32年には、126億5千万円になると予想されています。</p> <p>ア. 現在、平成28年度予算の編成作業が行われている最中だと思いますが、編成に当り、特に留意している事柄を伺う。</p> <p>イ. 予算の縮減も当然であるが、財源の確保も大きな課題と考えます。町税、学校給食費、保険料等の収入未済額の徴収は勿論ですが、新たな財源を確保する為の町の計画を伺う。</p>	<p>町長</p>
<p>3. ふるさと納税の取り組みについて</p>	<p>(1) 2008年から実施されている、ふるさと納税。自治体同士の税の奪い合いなどの問題点も指摘されています。反面、それぞれの自治体の特産品や特性等を活かした、新たな財源として注視すべき所も多くあると考えます。</p> <p>ア. 本町は、これまでのどの様な取り組みを行ってきたのかを伺う。(具体的に、示してください。)</p> <p>イ. これまでのふるさと納税額の推移を伺う。</p>	<p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>大城純孝議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 財政について</p>	<p>(1) 平成28年度の予算の編成中であると思います。平成27年度予算との比較でどうか伺います。</p> <p>(2) 一括交付金についてはどうなのか伺います。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 産業の振興について</p>	<p>(1) 南西石油(ペトロブロス社)の石油精製事業が終了することで西原町に対する影響は今後どうなるのか伺います。(財政、雇用、他)</p>	<p>町長</p>

3. マイナンバー制度について	<p>(1) マイナンバーの通知が進行中だと思います。町内で発送が完了したか伺います。</p> <p>(2) 返送された数はどうか伺います。</p>	町 長
4. 都市整備事業について	<p>(1) 兼久・東崎線の進捗について</p> <p>(2) シンボルロードの都市計画決定に向けての日程はどうか伺います。</p> <p>(3) 国道329号西原バイパスの延伸について、大会を開催しましたが、この大会の実行で、国、県との協議がどう進むのか伺います。</p>	町 長
5. 定住自立圏構想について	<p>(1) 総務省の資料で国の施策で「定住自立圏構想」の推進が有ります。町としても研究、取り組みが必要であると思いますが、どのように考えているのか伺います。</p>	町 長
質 問 者	大 城 好 弘 議 員	質問の相手
1. まちづくりについて	<p>(1) 政策参与の起用について、その目的、役割について</p> <p>(2) 人選に当って、前職の再任用となっているが、その経緯と理由について</p> <p>(3) 参与の地位、身分、任期、報酬、勤務について</p> <p>(4) 参与を中心としたプロジェクトチームの業務の範囲と役割について説明を求める。</p>	町 長
2. 歴史資料館について	<p>(1) 内間御殿の復元工事が進捗して居ますが、観光ルートに乗せるには、その道路、駐車場、周辺の整備、歴史資料館を併設すべきと考えるが町長の見解を求める。</p>	町 長

<p>3.高齢者の事故について</p>	<p>(2) 直売所と歴史資料館の整合性とその資料展示の内容等について、9月議会でも質問をして居ますが、答弁が不十分なため再度質問する。</p> <p>(1) 全国的に高齢者の事故が急増して居り、その対応が急務と考える。町内の事故発生件数、現状について説明を求める。</p> <p>(2) シルバー人材センターの会員の就労年齢について ア. 最高齢者の年齢 イ. 80才人数 ウ. 75才人数 エ. 70才人数 オ. 65才人数 カ. 60才人数</p> <p>(3) シルバー人材センター会員の健康診断、思考力、体力、技能等等の検査について、現況をお聞きする。</p> <p>(4) シルバー人材センターの事故発生件数の状況について</p>	<p>町 長</p>																				
<p>質 問 者</p>	<p>大 城 誠 一 議 員</p>	<p>質問の相手</p>																				
<p>1. 教育行政について</p>	<p>(1) 平成27年度施政方針において、「いじめ、不登校問題の解消については、教育相談員による充実強化を図るとともに、新たに登校支援員を配置し、併せて県派遣のスクールカウンセラーを活用しながら、引き続き学校支援に努める。」とある。</p> <p>ア. 各年度の小中学校毎の不登校児童生徒と登校渋り児童生徒の状況について伺う。</p> <p>1表 不登校児童生徒人数</p> <table border="1" data-bbox="491 1827 1152 2027"> <thead> <tr> <th></th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>11</td> <td>16</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>25</td> <td>31</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36</td> <td>47</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		24年度	25年度	26年度	27年度	小学校	11	16			中学校	25	31			計	36	47			<p>教育委員長</p>
	24年度	25年度	26年度	27年度																		
小学校	11	16																				
中学校	25	31																				
計	36	47																				

2表 登校渋り児童生徒人数

	24年度	25年度	26年度	27年度
小学校	5	5		
中学校	14	3		
計	19	8		

イ. 平成27年度は、各小中学校に登校支援員を配置し、教育相談員と役割を分担して不登校児童生徒の解消に努めている。年度途中であるが成果並びに課題について伺う。

ウ. 9月定例議会において、不登校の子どもを抱える厳しい家庭についてスクールソーシャルワーカーの活用について提言しました。このような件については、西原町要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用して対応していくとの教育部長の答弁でした。この地域協議会が対応した事例はありましたか伺います。

エ. 沖縄タイムスの新聞報道で「学び合い」の授業で不登校を減らしている名護市立羽地中学校と東江中学校の取組みの紹介がありました。羽地中学校では2012年度(平成24年度)に島袋賢雄校長が赴任。「すべての子どもをすくい上げ排除しない」学校づくりを掲げ、生徒同士、教員同士の学び合い、支え合いに力を入れてきた。教育界で「学びの共同体」と呼ばれる取組みだ。10年度に10人いた不登校の生徒は5年間で徐々に減り続け、15年度は1人になった。また東江中学校では1年前に比べ不登校の生徒が約3分の1に減った。同じく不登校を減らしている羽地中学校と共通するのは「学び合いの教室」と「安心できる居場所」があり、「一人ぼっちの子を放置しない」という方針があることだとの報道がありました。不登校の生徒には、授業についていけず学びを諦めている子がいます。学びあいを通して不登校を減らす取組みを実施している両校に敬意を表します。本町においても同様の取組みをして欲しいのですが、教育長の見解を伺う。

<p>2. 有機栽培農業の振興について</p>	<p>わが町の農業振興として、「園芸作物については、収益性の高い作目の栽培、品質の向上と安定出荷を推進するため関係機関や団体と連携を強化するとともに、農業施設補助金や農薬購入補助金等を交付し園芸農業の振興を図る」とあるが、農家から有機農業の振興について取り組んで欲しいとの要望がある町の考えを伺う。わが町には、有機JAS認定を受けた農家が数名いて、とまとやセロリ、なすび等の有機栽培に取り組んでいる。有機栽培は①農薬を使わない②化学肥料を使わない③肥料を使用する場合は有機肥料のみを使用するとの厳しい条件があるが、他市町村の農業との差別化を図るうえからまた農業者の農薬による健康被害をなくす観点からも是非取り組んでもらいたい。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 西原南小学校区への児童館建設事業について</p>	<p>本件については、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用して建設するとしており、本年度は基本設計委託事業として予算化されている。本事業の進捗状況について伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 執行体制について</p>	<p>現在の町職員数では職員1人当たりの抱える町民数の多さにおいて県内市町村で群を抜いていて、全国でもトップクラスの状況にある。地方分権による権限委譲やマイス施設の誘致による新規事業などにより、職員の負担は重くなってくる。定数管理による定数を見直す考えはないか伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>与 儀 清 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 年金問題について</p>	<p>(1) 年金未納者と無年金者の数は。</p> <p>(2) 生活保護者年代別数は。</p> <p>(3) 無年金者と生活保護者の関連性は。</p> <p>(4) 無年金者にしないための免除申請などは年間何件か。</p>	<p>町 長</p>

2. 教育行政について	<p>(1) 西原東小学校にアルミ製のサッカーゴールを購入できないか。</p> <p>(2) グラウンドに照明の1つでも必要だが。</p>	教育委員長
3. 衛生環境について	<p>最近、野良ネコが増えて、フン害・生ゴミの食い散らかしなどで、町民は困っているとの事だが、町は把握しているのか。その対策は。</p>	町 長
4. 町の防災対策について	<p>(1) 小橋川区の大城助素之碑の移転及び公民館から避難場所である共同福祉施設までの避難路の整備を一括交付金活用で出来ないか。</p> <p>(2) 去る11月22日午前8時頃津花波の雑木林で不発弾の爆発が3回あり、大騒ぎになった。思えば一昨年同所で同様な事があり、町の対策・こういう時のマニュアルなどあれば。</p>	町 長
5. 町民サービスの対応について	<p>西原町教育委員会バスの使用を12団体に絞った経緯と意図について伺う。</p>	教育委員長
6. 中部南部地区火葬場・斎場建設問題について	<p>10月16日の新報の紙面で大きく白紙撤回が報じられた訳であるが、白紙撤回となると、火葬場建設は大きく頓挫した事になるが、今後の展望を伺う。</p>	町 長

質 問 者	宮 里 洋 史 議 員	質問の相手
1. 平成 28 年度 予算について	平成 28 年度の町長の主な事業は何か。	町 長
2. 産業振興に ついて	<p>(1) 農業振興のために自治体でトラクター等の機械を 購入し、農家に貸し出すことはできないか。</p> <p>(2) 南西石油撤退の現在の状況を伺う。</p> <p>(3) 平成 26 年度 9 月議会で質問し、予算拡充を求めた、 水産業奨励金の平成 28 年度予算額を伺う。</p> <p>(4) 株式会社西原ファームの現在の経営状況と耕作放 棄地協議会への返済予定状況を伺う。</p>	町 長
3. 選挙の取組 について	<p>去年の県知事選挙・衆議員議員選挙で、那覇市では、サ ンエーやジャスコで期日前投票が行われて市民から良い 試みとの声があったそうだが、西原町でも検討の余地はな いか伺う。</p>	選管委員長
4. 防災拠点に ついて	<p>西原東小・東中区域の災害時の防災拠点または、避難所 を伺う。</p>	町 長
5. 子育て・教 育・文化行政に ついて	<p>(1) 平成 27 年 3 月議会で質問し、事業化を求めた保育 士特別配置等支援事業・保育体制強化事業の次年度 事業化予定について伺う。</p> <p>(2) 平成 27 年 3 月議会で質問した、児童・生徒の県外 派遣費助成制度についてどのように検討されたか 伺う</p> <p>(3) 電子黒板について、中学校での専門クラスへの設備 導入の要望があると思うが導入予定について伺う。</p> <p>(4) スクールソーシャルワーカーを西原町でも導入し、 子ども達の環境を更に充実させる必要があると考</p>	町 長 教育委員長

	<p>えるが町の見解を伺う。</p> <p>(5) 郷土を想う心を育てるのは、地域の歴史を知ることから始まると思う。子ども達に西原町の歴史を知ってもらうために一括交付金を活用し、歴史漫画を作って配布してはどうか。</p> <p>(6) まちづくりに欠かせない要素は、地域の文化・伝統を守り慈しむことだと考える。西原町に文化功労章はあるか伺う。</p>	
質 問 者	仲 松 勤 議 員	質問の相手
1. マイス施設について	<p>大型マイス施設のマリントウン地区への決定は東海岸地区はもとより、県全体の振興発展につながり、町にとっても今後のまちづくりの核となると考える。</p> <p>(1) 県における運用開始までの計画はどの様になっていますか。</p> <p>(2) 2020年の運用開始に向け、町のまちづくり計画はどの様になっていますか。</p>	町 長
2. 公衆衛生墓地行政について	<p>平成24年から墓地配置・霊園経営納骨堂経営の許認可は町に権限が委譲され、住民サービスに貢献しているものと考えます。</p> <p>(1) 大典寺西原浄苑内で、新たな納骨堂が建築中ですが、新たな納骨堂について町との協定書は締結されていますか。経営許可申請書は許可されましたか又、納骨経営許可証を許可しましたか。</p> <p>(2) 隣接する内間自治会や県営内間団地自治会への説明や同意書の提出要件があると思いますが、どの様になっていますか。</p>	町 長

<p>3. まちづくり事業の推進について</p>	<p>(3) 大典寺の納骨堂設置については、2設置目であり、最初の納骨堂設置においても、内間団地自治会には何にも説明なく進められ、運営しています。説明を求めます。「始末書」を町に提出したと聞きましたが、どのような理由によるものですか。どのような内容ですか。</p> <p>(4) 現状で西原浄苑内には、墓が650基、阿弥陀（アミダ）堂内納骨棚が110棚、釈迦堂内の室内墓35基、納骨棚350棚あると聞いています。合計で約1,135に対する必要な駐車台数は何台ですか。</p> <p>(5) 新たな納骨堂の数を加えたら現状台数確保で経営許可は可能ですか。</p> <p>(6) 大典寺内から県道34号線への出入り口となり、国道329号内間交差点待ちが車道は急な傾斜のある下り車道であり危険性を感じます。2県道への交通混雑や交通事故の懸念も高まります。この道路の使用目的、土木工事、施工内容使用の許可条件等の説明を求めます。</p> <p>(1) 指定管理業務の目的を伺いたい。</p> <p>(2) 現状における指定管理業務の内容を伺いたい。また予算額は。</p> <p>(3) 平成28年度に向けて、指定管理業務計画を伺いたい。また予算額は。</p> <p>(4) 全庁的に指定管理への業務はどのような内容が検討されますか。</p> <p>(5) 今年度のコミュニティー事業全般の内容と現状を伺いたい。</p> <p>(6) 平成28年度に向けてのコミュニティー事業内容と予算額を伺いたい。</p>	<p>町 長</p>
--------------------------	---	------------

<p>4. 南西石油撤退について</p>	<p>(7) 町内の防犯灯等のLED化対応に向けて、計画事業内容を伺いたい。</p> <p>(8) 平成28年度における一括交付金活用計画を伺いたい。</p> <p>(1) 現状、内容、対応を伺いたい。</p> <p>(2) 西原町におけるの予算・事業等の影響を伺いたい。</p>	<p>町長</p>
<p>5. 子育て支援・教育の充実について</p>	<p>(1) いじめ・不登校等の対策について</p> <p>(2) 学校給食の段階的無料化の推進について</p> <p>(3) 学校の2学期制から3学期制への変更の検討について。両学期制のメリット、デメリットを伺いたい。</p> <p>(4) 待機児童の現状、解消に向けての対策</p> <p>(5) 外国語教育の取り組みと現状。課題は。よりよい推進のための対策を伺いたい。</p> <p>(6) 南小学校区への児童館建設の計画・現状を伺いたい。また予算額は。</p>	<p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>町長</p> <p>教育委員長</p>
<p>6. 国道329号西原バイパス延伸について</p>	<p>国道329号西原バイパス(仮)延伸整備に向けた計画、現状、次年度に向けての計画を伺いたい。</p>	<p>町長</p>

質 問 者	喜 納 昌 盛 議 員	質問の相手
1. 次年度の予算編成について	<p>昨年の事業評価等を踏まえて</p> <p>(1) 財政見通し、事業内容の見通しは。又、昨年あった予算編成方針等の説明はあるのか。</p> <p>(2) 予算書の配付を定例会 1 週間前に出来ないか。</p>	町 長
2. 金丸生誕 600 年記念事業について	<p>昨年度から伊是名村との交流を含め、様々な取組みがなされてきた。年明けの 2 月に上演される組踊「内間御鎖金丸」が締めのある事業になるかと思うが。</p> <p>(1) 一連の事業をどう評価し、次年度以降に生かしていく考えか。</p> <p>(2) 内間御殿整備、歴史資料館等の整備を含めての構想は。</p>	町 長
3. MICE 施設関連について	<p>8 月に県の観光振興課の説明等を受け、去る 11 月 16 日から 4 日間、町議、町職員、県議、総勢 22 人で香港の MICE 施設等の施設調査を行ってきた。空・海・陸の交通網、ホテルや商業ビルの整備等、勿論、香港の行政形態の違いはあるが、十分参考になったと考える。</p> <p>(1) 県との調整や話し合いは現在どの様に進んでいるのか。</p> <p>(2) 総括者を置いての町当局の取組みの今後の計画は。</p>	町 長

質 問 者	前 里 光 信 議 員	質問の相手
1. 町政運営について	<p>(1) 西原町は庁舎建設を終え、新しい場所で役場の業務も町民になじんできたと思います。しかし、今の役場の環境は畑の中に位置する様な状況にあり、1日も早く周辺道路の整備が必要であります。シンボルロードの件もありますが、小波津地域に向けた道路の整備が不可欠です。当局の今の計画とその実行計画を具体的にお聞きしたい。</p> <p>(2) 活力に満ちたまちづくりとはなんと言っても人口の増加が重要な要素になります。しかし、人口の増加を実施するには住宅用地の獲得が大事です。土地利用特に住宅地をどう増やしていくのか。その方向性の説明を求める。</p> <p>(3) 去る西原町まつりには多くの人口が参加し大変良かったと思います。一部の人々からの声として、西原町内の企業の参加が少なかったとのことでしたがその点はどうなっているか。</p> <p>(4) 去る町陸上競技大会は天気にも恵まれて大変良かった。32行政区のうち、いくつの行政区が参加したか。</p> <p>(5) 本町のパークゴルフ場は、特に最近人気があり、那覇市あたりからもやって来ると言う。ところで、現在9ホールであるがどんな方法でも良いからあと9ホール増やす方法はないものかと話してくる町民がいる。あの位置で増やすのは無理と思うが何か方法があるか。あるいは、別の場所でもその可能性があるか。</p> <p>(6) 一括交付金の事業は予定通り進行していると思うが、もしうまくいっていないケースがあればどのようなものか示してもらいたい。他の自治体では、地域の自治会に助成された例もある本町には同様なケースはあるか。</p> <p>(7) 去る11月16日から19日まで、本町議会の2つの常任委員会が香港のマイスの視察調査をし、私も一緒に視察して参りました。その際、この常任委員会のメンバーには当初予定した予算を越えてプラスアルファの予算が加算されました。私たち、文教厚生委員会も今後視察研修の予定がありますが同額の予算が保障されるものと思っ</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

<p>2. 教育行政について</p>	<p>て居ります。当局の考えを確認したい。</p> <p>(1) 高機能自閉症や LD (学習障害)、ADHD (注意欠陥多動性障害) などの発達障害を抱えながら通常学級に在籍する子ども達の教育は実際にはどうなっているか。</p> <p>(2) 「文教のまち西原」と我がまちの PR をしてきており町内 2 大学との連携事業をやっていると理解している。どの大学との事業がどのように進んでいるのか大学別に説明されたい。</p>	<p>教育委員長 町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>長 浜 ひ ろ み 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 西原町のまちづくりについて</p>	<p>(1) 大型 M I C E 施設整備に伴うまちづくり計画をこれからどのように計画していくのか。</p> <p>(2) 香港視察は議会、町職員が一緒に参加しましたが、その成果を今後、どのように生かしていくか。</p> <p>(3) 観光協会 (仮称) 等の設置も考えているのか。</p> <p>(4) 観光については若者の意見集約をどのように考えているか。</p> <p>(5) 本町の観光統計データはどのようになっていますか。</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 観光振興について</p>	<p>(1) W i - F i 無料サービスの整備と実績を伺う。</p> <p>(2) 観光宣伝や観光情報発信について、本町の取り組みや事業内容を伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 農業関連について</p>	<p>(1) 西原ファームの現在の経営状況を伺う。</p> <p>(2) 西原ファーム、直売所、キクイモ茶と農業関連政策が続いていますが、その方向性を伺う。</p>	<p>町 長</p>

4. 町道について	(1) シンボルロードの整備進捗状況を伺う。	町 長
5. 町職員について	(1) 現在、町職員が出向している出先機関は。 (2) 職員の職務負担軽減についてはどのような対策を考えているか。	町 長
6. 18歳選挙権について	(1) 来年夏の参議選挙から選挙権が18歳に引き下げられますが、それに関連し教育長が国会議員の事務所開きに参加した事の認識を伺います。	町 長 教育長
質 問 者	伊 計 裕 子 議員	質問の相手
1. 平和行政について	<p>今年(2015年)は戦後70年そして、西原町非核反戦平和都市宣言30周年の年である。1985年12月18日、当時の町長提案により議会全会一致で可決された宣言である。1992年3月30日には西原町平和条例が施行されその基本原則で、「西原町は、世界平和を求める町民の意思を表明した非核反戦平和都市宣言の精神に基づき、日本国憲法の基本理念である恒久平和の実現に努めるとともに、町民が平和で安全な環境のもとに、人間としての基本的な権利が尊重され豊かな生活が築ける社会をめざして平和行政を推進するものとする。」と、うたわれている。</p> <p>(1) 9月19日に安保法制(戦争法)が強行成立し、辺野古への新基地建設が無法にも強行されようとしている今こそ、去る大戦で激戦地となり住民の約半数が犠牲となった西原町の町長として、安保法制(戦争法)廃止そして辺野古新基地建設阻止のため、平和を発信していただきたいと思うが、町長の見解を伺いたい。</p> <p>(2) 来年10月以降もオール沖縄の翁長知事を支え、非核反戦平和都市宣言の精神に基づき、町民の命とくらし、基本的人権を守る先頭に立つ決意があるかどうかを町長に伺いたい。</p>	町 長
2. 南西石油に関して	<p>危険性</p> <p>(1) 老朽化のため事故が多く、近隣住民からは不安の声が寄せられ、いつ爆発が起こるか分からないという指摘もある。また、生産停止をしてから半年以上が</p>	町 長

<p>3. 社会保障について</p>	<p>経過する中で再開ということになった場合の危険性を指摘する声もある。町としての危険性の認識を伺いたい。</p>	
	<p>雇用の確保 (2) 南西石油株式会社に対して、今現在雇用されている198人の従業員の雇用に責任を持たせることを強く求めたい。新聞記事によると、「沖縄労働局は緊急雇用対策本部の設置を検討し、県も南西石油と労働局、西原町で構成する連絡会議を立ち上げる見通しだったが、どちらも設置に至っていない。」とある。町が積極的に国や県にも働きかけ、従業員の雇用を守るような役割を果たしていただきたいと思うが、いかがか。</p>	町長
	<p>沖縄経済混乱の回避 (3) 県内の石油需要の約6割を供給している実態の中で、何の対策も取らずに撤退することになれば沖縄経済は混乱をきたすであろう。政治の責任で雇用の問題とともに国や県と連携して対応しなければならない問題だと思う。町の見解を伺う。</p>	町長
	<p>国民皆保険としての国保の役割 (1) 町の国保2014年度一人当たりの調定額は58,903円、前年度の差額は2,176円となっており、一般財源からの法定外繰り入れは2015年度予算額1億円、加入世帯当たり額17,995円とのことである。一方、隣の与那原町の調定額は58,586円、差額は158円、繰り入れは3億円、加入世帯当たり額は102,634円とのことである。単純に比較できるものではないが、町民の健康と命を守る自治体としてはこれ以上の国保の値上げはすべきではないと思うが、いかがか。</p>	町長
<p>就学援助金の設定基準引き上げ (2) 2014年度就学援助を受けている児童生徒の数、割合は、小学生：510人、21.2% 中学生：256人、22.4%ということである。認定基準としては、町民税の非課税世帯、世帯の収入が基準額（生活保護の基準額×1.1）未満の者となっており、生保基準引</p>	教育委員長	

	<p>き下げに伴う影響が出るということが想定されるということである。2015 年度・現時点における具体的な影響はどうなっているか。また、設定基準を引き上げる（例えば、生保の基準額×1.2～3）ことを検討していただきたいと思うが、いかがか。</p> <p>介護保険料の町独自減免制度設定 (3) 介護保険料が高くなっている。ぜひ町独自の減免制度を設けるよう検討していただきたいと思うが、いかがか。</p>	町 長
質 問 者	伊 波 時 男 議 員	質問の相手
1. 教育行政について	<p>(1) 西原町立幼稚園、小・中学校における学期制について問う。</p> <p>ア. 以前三学期制だったと思うが、現在の二学期制に移行した年度は。</p> <p>イ. 二学期制に移行した理由と根拠は。</p> <p>ウ. 中頭教育事務所の管内で、二学期制の導入市町村と、三学期制の市町村は。</p> <p>エ. このまま二学期制でいいのか、三学期制に戻したほうがいいのかを審議する必要があると思うが見解は。</p> <p>(2) 昨年、学校施設において、節水に対する調査を行っているが、新環境型節水器具を導入する考えはないか。</p>	教育委員長
2. 商工行政について	<p>(1) ブラジル国営石油会社ペトロブラス社傘下の南西石油が来年3月末以降、石油事業から撤退するとの事ですが見解は。</p>	町 長
3. 土木行政について	<p>(1) 平成27年2月13日に県道那覇北中城線の事業説明会が開催された。同事業に対し、これまでの経</p>	町 長

	<p>緯を踏まえ、参加者より多くの質疑があり、棚原自治会は3件の要請を沖縄県中部土木事務所にしたが進捗状況は。</p> <p>ア. 幡歯科医院前交差点における現通取付と信号機設置について</p> <p>イ. ローソン付近での計画道路と現県道のスムーズな道路取付について</p> <p>ウ. 町道翁長棚原線の一部一方通行解除と道路拡幅について</p>	
--	--	--

(注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2. 質問の相手は町長、教育委員長、農業委員会長、選管委員長、監査委員とする。